高知新聞

2023年（令和5年）2月9日（木曜日） スポーツ ☆ （14）

# 高新スポーツ賞 晴れの受賞者

## 選考経過 新たな競技で躍進も

第71回高新スポーツ賞が8日決まった。2022年に開かれた全国規模以上の大会で好成績を上げた11件（団体5、個人6）が選出された。

（1面参照）

県内の新聞、放送、通信の10社で構成する県運動記者クラブ所属記者21人が、県内在住あるいは県内を拠点に活動する中学生以上の競技者を対象に選んだ。

まず、高知新聞社運動部が1次選考を行い、全国大会入賞以上を基準に21件を選出。この中から賞にふさわしいと思われる10件を団体、個人の区別なく選ぶ方式で投票した。

11件のうち8件が初受賞のフレッシュな顔触れとなった。受賞者の世代別内訳は中学生3、高校生7、一般・大学生1となった。一般の大会で活躍した高校生もいる。

団体では、水球の高知東高が本県開催の全国高校総体3位、剣道の岡豊高女子は全国高校選抜大会3位と全国高校総体5位、陸上の香長中女子は全国中学校駅伝大会で県勢女子初入賞の8位となり、それぞれ初めて受賞した。

卓球の明徳義塾高女子は全国高校選抜大会と全国高校総体の準優勝、さらに全日本選手権団体でも3位に入り2年連続、登山の土佐高男子は全国高校総体準優勝で13年ぶりの賞を手にした。

個人ではレスリングから2人を選出。西内悠人（高知南高）が、全国高校総体やU20世界選手権など4大会を制して2年連続4度目の賞に輝いたほか、下田結月（学芸中）もジュニアクイーンズカップと全国中学生選手権の優勝などで初めての栄冠に輝いた。

陸上の岡林結衣（大津中）は全国中学校体育大会女子200㍍で、弓道の松岡春輝（高岡高）は全国高校総体男子個人戦で、ライフル射撃の阿部花論（土佐女高）は全日本選手権女子ビームピストル60発で、自転車の林大翔（高知大）は全日本トラックチャンピオンシップ男子ケイリンで、それぞれ優勝し初受賞を果たした。

（井上太郎）

近年は全国レベル、あるいは世界レベルの大会で好成績を残す県勢選手、チームが増加傾向にある。2022年も県勢アスリートの活躍ぶりは素晴らしく、選出作業は候補を21件に絞る1次選考から難航した。

その中で、レスリングの西内（高知南高）とライフル射撃の阿部（土佐女高）は県運動記者クラブの投票では最多の20票で並び、文句なしの選出となった。2人は全国優勝にとどまらず国際大会で成果を上げたことが、評価を押し上げた。西内はU20世界選手権を制し、阿部は東アジアユース大会で3位に入った。

そして今回目立ったのが、県勢がこれまで全国で上位に進むことが少なかった競技での躍進。優勝、準優勝には届かなくても、先駆者としての功績に票が集まった。

水球の高知東高は、全国高校総体で県勢初勝利を挙げた後も勝ち進み、表彰台に上がった。かつて水球"不毛の地"だった本県。02年の高知国体に向けて県外から招いた指導者を中心に、20年以上も地道な努力を続け結果を出した。水球の高校チームの受賞は初めて。

剣道の岡豊高女子。県勢高校生のうち男子は00年以降に団体、個人で全国制覇を果たしている一方、女子は長く低迷を続けており、岡豊高はそれを打ち破った。剣道高校女子の団体での受賞は初、個人でも過去に1件しかない。

香長中女子陸上部駅伝チームは、全国大会挑戦15度目にして8位となり、県勢女子初の入賞。歴代の選手や指導者が積み重ねてきた伝統が花開いた。全国中学大会女子200㍍で優勝の岡林（大津中）も、これまで県勢女子の活躍が少なかった陸上短距離という分野への大きな一歩となった。

国内のレベルが高く、上位に食い込むのが難しい競技・種目での健闘も高評価を受けた。

卓球も日本のレベル向上著しい競技の一つ。明徳義塾高女子はハイレベルな全国高校総体の2年連続準優勝だけでも立派だが、全日本選手権団体の部でも実業団や大学のチームを次々破って3位に入った。

レスリングの日本は一般からジュニアまで世界レベル。下田（学芸中）はその中で、ジュニアクイーンズカップと全国中学生選手権のタイトル二つを得たのが票につながった。

高い精神力が要求される弓道。松岡（高岡高）の全国高校総体優勝は、全校生徒80人ほどの小規模校からの快挙だった。自転車の林（高知大）は医学部で医師を目指す猛勉強の傍ら、厳しい練習を積んで全国制覇という離れ業を見せた。登山の土佐高男子も、山に入るまでの入念な下調べなど努力の積み重ねが好成績を生んだ。

ハイレベルだった今回。全国大会で優勝、準優勝の結果を残しながら選外となったケースは例年以上に多い。その選手やチームにも、受賞者と同様に大きな拍手を送りたい。

（井上太郎）

明徳義塾高女子卓球部

監督＝佐藤利香▽選手＝青井さくら、白山亜美、上沢依央、上沢茉央、中本杏月、上田紫乃、水野瑞希

◆全国高校総合体育大会準優勝（8月4～7日＝宇和島市総合体育館）